

大学入試センターが大学の求めに応じ記述式問題等を提供する方式の 試行調査の問題の出題のねらいと配点例

第1問

【出題のねらい】

「人工知能」について論じた文章を題材として、テキスト全体の論旨を把握し、既有知識を活用しながら、内容の精緻化を行うこと等により、筆者の主張を的確に理解する力、及びそれらを表現する力を問う。さらに、自己や社会との関わりの中で、自分の考えを形成し、具体的な場面を想定した例を挙げながら表現する力を問う。

	作問のねらいとする主な「思考力・判断力・表現力」，及びそれらと出題形式との関係についてのイメージ（素案）		配点例
問1	③テキストに書かれていること（構造や内容）を把握した上で、テキスト全体から精査・解釈し、それに基づき考えを形成することができる	60字	15
	テキストを踏まえ、推論による情報の補足や、既有知識や経験による情報の整理を行って、テキストに対する考えを説明することができる		
問2	③テキストに書かれていること（構造や内容）を把握した上で、テキスト全体から精査・解釈し、それに基づき考えを形成することができる	50字	10
	テキストに含まれている情報を統合したり構造化したりして、内容を総合的に解釈し、テキストに対する考えを説明することができる		
問3	④テキストに書かれていること（構造や内容）を把握した上で、テキスト全体から精査・解釈し、それを踏まえながら発展的に自分の考えを形成することができる	250～300字	25
	テキストにおける書き手の考えを踏まえた上で、テキストに示されたテーマについて自分の考えを論じることができる		
合計			50

第2問

【出題のねらい】

「子どもの遊び」という事象について論じた二つの文章を題材として、それぞれについてテキスト全体の論旨を把握し、筆者の主張を的確に理解する力や読み取った内容を表現する力を問う。さらに、二つのテキストを比較して妥当性を吟味し、立場を明確にして、自己の経験や社会との関わりの中で、自分の考えを形成し、具体例を挙げながら表現する力を問う。

	作問のねらいとする主な「思考力・判断力・表現力」，及びそれらと出題形式との関係についてのイメージ（素案）		配点例
問1	②テキストの全体に書かれていること（構造や内容）を把握、精査・解釈することができる	選択肢	7
	テキスト全体を通じて対比されている事項について考察し、共通点や相違点を整理することができる		
問2	③テキストに書かれていること（構造や内容）を把握した上で、テキスト全体から精査・解釈し、それに基づき考えを形成することができる	70字	18
	テキストを踏まえ、条件として示された目的等に応じて、必要な情報を比較したり関連付けたりして、テキストに対する考えを説明することができる		
問3	④テキストに書かれていること（構造や内容）を把握した上で、テキスト全体から精査・解釈し、それを踏まえながら発展的に自分の考えを形成することができる	300字	25
	テキストに示されたテーマについて、仮説を立てたり、既有知識や経験を具体的に挙げたりしながら、自分の考えを論じることができる		
合計			50